

「第6回くらしと生活設計に関する調査」 調査票

- この調査は金融やくらしについて、日ごろお考えになられていることなどをお伺いするものです。
- 封筒のあて名の方ご本人がお答えください。
- 調査データはすべて数値に置き換え、個人情報とは切り離します。お答えいただいた結果は、「〇〇という回答が△△%」というように統計的にまとめて公表するとともに、金融行動等に関する今後の学術研究に役立ってます。個人情報が出ることは一切ございませんので、ご安心ください。
- お答えは、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでいただく場合と、マスの中に数字を記入していただく場合があります。「その他」にあてはまるときは選択肢の番号を○で囲み、()内に具体的な内容を記入してください。
- 金額など数値をお尋ねしている設問では、それぞれの単位に合わせて、その1つ下の位を四捨五入して回答ください。
例) 金額を「万円」の単位でお伺いしている場合：64,000円であれば千の位「4」を四捨五入して「6万円」と回答してください。
- 質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方にだけおたずねする部分もありますが、その場合は指定された方法に従ってお答えください。
- ⑩=1、⑪～⑳などの数字はコンピュータで処理するためのマークですので、お気になさらずにお答えください。

【調査票の回収方法について】

ご記入いただいた調査票は、① 郵送による回収、② 調査員による回収のどちらかご都合の良い方法でご提出ください。調査にご協力いただいた方には、謝礼として1,000円分のQUOカードを贈呈いたします。

① 郵送による回収

ご記入済の調査票を同封の返送用封筒に入れて12月10日(日)までにご投函下さい。(※切手は不要です。)期限までにご投函くださった方には、2024年1月中旬に謝礼を郵送にてお送りいたします。

② 調査員による回収

11月17日(金)～12月3日(日)の間に、一般社団法人中央調査社の調査員が訪問しますので、同封の回収用封筒に入れて調査員にお渡しください。謝礼は調査員が調査票と引き換えにお渡しいたします。

【調査の企画】 一般財団法人 ゆうちよ財団 金融行動調査ワーキングチーム

神戸大学 経済経営研究所 特命教授 ホリオカ・チャールズ・ユウジ

〒101-0061

文京学院大学 人間学部教授 寺島 拓幸

東京都千代田区神田三崎町3-7-4

日本女子大学 人間社会学部教授 周 燕飛

ホームページ <https://www.yu-cho-f.jp/>

【調査の委託先】 一般社団法人 中央調査社

〒104-8179

東京都中央区銀座5-15-8

ホームページ <https://www.crs.or.jp/>



一般社団法人 中央調査社は一般財団法人日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。

【お問い合わせ先】 0120-48-5351(フリーダイヤル) / 03-3549-3125

(平日 9:00～17:00、担当：管理部 萩原・平澤)

整理番号				

点検者

消費生活等についてお伺いします。

【全員の方へ】

問1 次に示されたa～tの買い物についての考え方や行動が、あなたにどのくらいあてはまるかお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
a. 新しい商品が出るとほしくなる	⇒	1	2	3	4
b. 広告を見ると、その商品がほしくなる	⇒	1	2	3	4
c. 周囲の人がもっている商品をもっていないと気になる	⇒	1	2	3	4
d. 流行や話題になっている商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
e. ショッピングは楽しい	⇒	1	2	3	4
f. いろいろなお店を見てまわるのが好きだ	⇒	1	2	3	4
g. 必要なものを必要な量だけ買う	⇒	1	2	3	4
h. 買い物は素早く済ませる	⇒	1	2	3	4
i. コストパフォーマンスをよく検討して商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
j. 事前にいろいろと情報収集してから商品を買う	⇒	1	2	3	4
k. できるだけセール価格で商品を買う	⇒	1	2	3	4
l. 少し値段が高くても、品質のよい商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
m. 少し値段が高くても、有名なブランドやメーカーの商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
n. インテリアや服装などはコーディネート(組み合わせ)を考えて商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
o. おしゃれにお金をかける	⇒	1	2	3	4
p. 性能よりもデザイン(色や形)を重視して商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
q. 人とは違った個性的な商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4
r. 自分のこだわりの商品を探求する	⇒	1	2	3	4
s. 長く使えるものを選ぶ	⇒	1	2	3	4
t. 環境にやさしい商品を選ぶ	⇒	1	2	3	4

問2 あなたが普段お出かけになる時に、傘などの雨具を持って出かけるのは、降水確率が何%以上のときですか。(実数記入)

※いつも雨具を持ち歩いている方は「0」、雨が実際に降っている時以外は雨具を持ち歩かない方は「100」とお書きください。

--	--	--

% 以上

③1～③3

問3 50%の確率で当たれば10万円、外れた場合は何ももらえない当たりくじがあります。あなたは、いくらなら買いますか。それぞれの金額ごとに買う場合は「1」に、買わない場合は「2」に○をおつけください。(○はそれぞれに1つずつ)

100円なら	1 買う	2 買わない
1,000円なら	1 買う	2 買わない
5,000円なら	1 買う	2 買わない
10,000円なら	1 買う	2 買わない
20,000円なら	1 買う	2 買わない
30,000円なら	1 買う	2 買わない
40,000円なら	1 買う	2 買わない
50,000円なら	1 買う	2 買わない

③4～④1

問4 あなたは、電車やバスの中で他人に席を譲りますか。(○は1つ)

1 よくする	2 たまにする	3 ほとんどしない
--------	---------	-----------

④2

問5 あなたは、直近の1年間にどのくらい寄付(ふるさと納税は除く)や募金をしましたか。(○は1つ)

1 0回	2 1～2回	3 3～4回	4 5回以上
------	--------	--------	--------

④3

小学生の頃のことについてお伺いします。

【全員の方へ】

問6 あなたが小学校高学年の頃、ご家族とどれくらい外食をしていましたか。(○は1つ)

1 週に数回以上	3 年に数回程度	5 覚えていない	
2 月に数回程度	4 ほとんどない	6 その他(具体的に))

④4

問7 あなたが小学校高学年の頃、世間一般と比べてご家庭の収入状況は、以下のどれに最もあてはまりますか。(○は1つ)

1 平均よりかなり少ない	3 ほぼ平均	5 平均よりかなり多い	
2 平均よりやや少ない	4 平均よりやや多い	6 覚えていない	

④5

金融の知識についてお伺いします。

問 1 2 あなたは、どのような金融に関する知識・情報が暮らしに役立つと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 金融商品・サービスの種類や商品性(リスクを含む)に関する知識・情報
- 2 金融機関が破たん(倒産)しても預金を一定額まで保護する仕組みや、破たんのおそれがないかを判断するために必要な知識・情報
- 3 金融・経済の仕組みに関する知識・情報(例:金融機関や株式市場の役割・機能について)
- 4 多重債務に陥らないための知識・情報
- 5 金融取引においてトラブルに巻き込まれないための知識・情報
- 6 将来の生活設計やこれに必要な資金計画などに関する知識・情報
- 7 介護保険、年金、税金などの制度面に関する知識・情報
- 8 子どもの健全な金銭感覚を育成するのに役立つ知識・情報
- 9 どれも役立つと思わない
- 10 その他(具体的に)

52

問 1 3 銀行で取り扱われている以下の金融商品のうち預金保険の保護の対象となっているのは、どれだと思いますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-------------|
| 1 外貨預金 | 3 公社債投資信託 | 5 住宅火災保険 | 7 どれも保護されない |
| 2 株式投資信託 | 4 国債 | 6 定期預金 | |

53

問 1 4 預貯金口座に100万円の残高があり、預金金利が年率2%であるとします。預金を引き出さずにそのままにした場合、10年後の金額(税引前)はいくらだと思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|-------------|-----------|
| 1 120万円超 | 2 120万円ちょうど | 3 120万円未満 |
|----------|-------------|-----------|

54

問 1 5 一社の株式を購入する場合と、複数社の株式に投資する投資信託を購入する場合では、一般的に、一社の株を購入した方が、損益の振れ幅が小さくなる。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|----------|---------|
| 1 正しい | 2 間違っている | 3 分からない |
|-------|----------|---------|

55

問 1 6 10万円を投資すると半々の確率で2万円の値上がり益か1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたならどうしますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 投資する | 2 投資しない |
|--------|---------|

56

問 1 7 あなたは、これまでに学校や企業等の中で金融教育を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 小学校のころ道徳や家庭科の授業で受けた
- 2 中学校や高等学校の公民分野の授業で受けた
- 3 大学等で専門的に学習した
- 4 所属企業等で実施する資産形成・ライフプランの研修等を受けた
- 5 所属企業等で実施(補助)する通信講座・セミナー等を受けた
- 6 プライベートで資産形成・ライフプラン研修等や通信講座・セミナー等を受けた
- 7 その他(具体的に)
- 8 1~7のような金融教育を受けたことがない

57

クレジットカードや消費者金融についてお伺いします。

【全員の方へ】

問18 クレジットカードに対する次のa～fの意見について、あなたはどのように思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

	さう思う	やや さう思う	あまり さう思わない	さう思わない
a. 持っていると便利だ	1	2	3	4
b. 現金で買うよりもお得(ポイントなど)	1	2	3	4
c. 持っているステータスになる	1	2	3	4
d. 使いすぎる恐れがある	1	2	3	4
e. 犯罪に利用される恐れがある	1	2	3	4
f. 宣伝を法律で制限すべきだ	1	2	3	4

58～63

問19 あなたは、ご自分名義のクレジットカードを持っていますか。家族カードや使用していないものも含まれます。(○は1つ)

1 持っている	2 持っていない → 次ページ問20へお進みください
---------	----------------------------

64

【問19で「1」を回答した方へ】

問19-1 何枚のクレジットカードをお持ちですか。(実数記入)

↓

	枚
--	---

65-66

問19-2 あなたご自身のひと月あたりの私的なショッピングでのクレジットカード利用額はどれくらいですか。クレジットカードを複数枚お持ちの方は合計利用額をお答えください。

(実数記入、または○を1つ)

※ショッピングでの利用がない場合は「× 利用していない」に○をおつけください。

ひと月あたり約 万 千円程度 × 利用していない

67～70

問19-3 あなたがお持ちのクレジットカードのうち、最も利用額が高いものの年会費(税抜き)はいくらですか。(○は1つ)

1 無料	3 1万円以上2万円未満	5 3万円以上5万円未満
2 1円以上1万円未満	4 2万円以上3万円未満	6 5万円以上

71

問19-4へ

【引き続き、問19で「1」を回答した方へ】

問19-4 あなたは、どのような基準で、最も利用額が高いクレジットカードを選びましたか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1 ポイントやマイルを貯めやすい | 10 各種補償や保険が充実している |
| 2 年会費が安い、または無料 | 11 空港ラウンジなどの付帯サービスが充実している |
| 3 銀行・ゆうちょなどのキャッシュカードと一体型 | 12 発行会社の知名度が高い |
| 4 交通系電子マネー (Suica やPASMO など) と一体型 | 13 ステータスがある |
| 5 よく利用するお店で割引サービスなどが受けられる | 14 カードのデザインが良い |
| 6 ポイントと交換できる商品などが良い | 15 その他 |
| 7 サポート体制 (サービスデスクなど) がしっかりしている | (具体的に) |
| 8 利用限度額が高い | 16 特に理由はない |
| 9 入会時などのキャンペーンが充実している | |

72 73

問19-5 あなたは、どのような支払いにクレジットカードを利用していますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|-----------------|---------------|
| 1 インターネットショッピング | 6 百貨店・家電量販店 | 11 電子マネーのチャージ |
| 2 公共料金・通信費 | 7 レストラン・飲食店 | 12 病院・医療機関 |
| 3 スーパーマーケット | 8 ガソリンスタンド | 13 その他 |
| 4 コンビニエンスストア | 9 航空券・乗車券・定期券 | (具体的に) |
| 5 ドラッグストア | 10 高速道路料金 (ETC) | |

74 75

クレジットカードや消費者金融からの借り入れについてお伺いします。

【全員の方へ】

問20 現在、カードローンや消費者金融からの借入残高はありますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------|------------|------------------------|-------------------|
| 1 カードローンがある | 2 消費者金融がある | 3 カードローンと
消費者金融両方ある | 4 現在は両方ともない |
| | | | ↳ 次ページ問21へお進みください |

76

【問20で「1～3」と回答した方へ】

問20-1 あなたは、最近の3年間にカードローンや消費者金融から何回お金を借りましたか。

※問20で借入残高があるものについてお答えください。(a、bそれぞれ〇は1つ)

	a. カードローン	b. 消費者金融
1 回ある	1	1
2～5 回ある	2	2
6～9 回ある	3	3
10 回以上ある	4	4
最近3年間はなし	5	5

77

78

問20-2へ

【引き続き、問20で「1～3」と回答した方へ】

問20-2 現在の借入残高の総額はいくらですか。カードローン・消費者金融それぞれについてお答えください。回答可能な範囲でお答えいただければ結構です。(実数記入)

※問20で借入残高があるものについてお答えください。

a. カードローン 万円くらい (79)~(83)

b. 消費者金融 万円くらい (84)~(88)

問20-3 カードローンや消費者金融からの借入について、その返済に困難を感じていますか。

※問20で借入残高があるものについてお答えください。(a、bそれぞれ〇は1つ)

	a. カードローン	b. 消費者金融
	↓	↓
まったく困難を感じていない	1	1
少し困難を感じている	2	2
すでに返済困難な状況になっている	3	3
多重債務、個人破産に追い込まれている	4	4
	(89)	(90)

(10)=2

決済方法についてお伺いします。

【全員の方へ】

問21 あなたは、スーパーやコンビニでの買い物の支払いに次のどのような方法を利用されていますか。

(〇はいくつでも)

1 現金	7 スマホ決済※
2 金券	8 プリペイドカード
3 クレジットカード	9 ポイント
4 デビットカード	10 仮想通貨(暗号資産)
5 カード型交通系電子マネー(Suica、PASMO など)	11 その他(具体的に)
6 カード型流通系電子マネー(nanaco、WAON など)	

※スマホ決済：スマホアプリを使った決済。Suica や nanaco 等の電子マネー系と、PayPay や楽天ペイ等のバーコード・QRコード系がある。

(11)

(12)

問22 あなたは、電気・ガス・水道代などの公共料金の支払いに次のどのような方法を利用されていますか。

(〇はいくつでも)

1 口座振替・自動引落	6 スマホ決済
2 銀行等や郵便局の窓口での支払い	7 インターネットバンキング
3 ATMでの支払い	8 その他(具体的に)
4 コンビニでの支払い	9 支払っていない
5 クレジットカード	

(13)

問 2 3 あなたは、家賃・給食費・新聞購読代などの公共料金以外の定期的な支払いには次のどのような方法を利用されていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 口座振替・自動引落 | 6 スマホ決済 |
| 2 銀行等や郵便局の窓口での支払い | 7 インターネットバンキング |
| 3 ATMでの支払い | 8 その他(具体的に) |
| 4 コンビニでの支払い | 9 支払っていない |
| 5 クレジットカード | |

⑭

問 2 4 あなたは、固定資産税などの税金や国民年金保険料などの社会保険料の支払いには次のどのような方法を利用されていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 口座振替・自動引落 | 6 スマホ決済 |
| 2 銀行等や郵便局の窓口での支払い | 7 インターネットバンキング |
| 3 ATMでの支払い | 8 その他(具体的に) |
| 4 コンビニでの支払い | 9 支払っていない |
| 5 クレジットカード | |

⑮

問 2 5 あなたは、ネット通販で購入された代金の支払いには次のどのような方法を利用されていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 銀行等や郵便局の窓口での支払い | 7 プリペイドカード |
| 2 ATMでの支払い | 8 ポイント |
| 3 コンビニでの支払い | 9 仮想通貨(暗号資産) |
| 4 クレジットカード | 10 代金引換 |
| 5 デビットカード | 11 その他(具体的に) |
| 6 スマホ決済 | 12 ネット通販は利用していない |

⑯⑰

問 2 6 最近さまざまなスマホ決済が利用できるようになってきましたが、あなたは、スマホ決済を利用したいと思いますか。(〇は1つ) ※スマホ決済とは、スマホアプリを使った決済のことです。

- | | | | |
|------------|-------------|----------------------|--------------------|
| 1 現在利用している | 2 今後利用してみたい | 3 利用するつもりはない | 4 わからない |
| | | 次ページ問 2 7-3 へお進みください | 次ページ問 2 8 へお進みください |

⑱

【問 2 6 で「1」または「2」と回答した方へ】

問 2 7-1 あなたが現在利用している、または今後利用してみたいスマホ決済は次のどれですか。

(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 スマホアプリの電子マネー決済 → 次ページ問 2 7-2 (1) をお答えください
(Suica、nanaco、WAON など) |
| 2 スマホのバーコード・QR コード決済 → 次ページ問 2 7-2 (2) をお答えください
(楽天ペイ、PayPay、d 払いなど) |
| 3 その他(具体的に) |

⑲



「1」と「2」をどちらも選ばなかった方は、次ページ問 2 8 へお進みください。

【問27-1で「1」と回答した方へ】

問27-2 (1) 現在利用している、または今後利用してみたいのは、次のどの電子マネー決済ですか。

(○はいくつでも)

1 交通系電子マネー (Suica、PASMO など)	5 iD
2 nanaco	6 QUICPay
3 WAON	7 その他 (具体的に)
4 楽天Edy	

⑳

【問27-1で「2」と回答した方へ】

問27-2 (2) 現在利用している、または今後利用してみたいのは、次のどのバーコード・QRコード決済ですか。(○はいくつでも)

1 楽天ペイ	5 au PAY	9 ゆうちよ Pay
2 PayPay	6 メルペイ	10 FamiPay
3 LINE Pay	7 QUO カード Pay	11 その他 (具体的に)
4 d払い	8 PAY ID	

㉑㉒



ここまで回答した方は、問28へお進みください。

【問26で「3」と回答した方へ】

問27-3 あなたが、スマホ決済を利用されない理由は次のどれですか。(○はいくつでも)

1 スマホを持っていないから	6 ついお金を使い過ぎてしまいそうだから
2 使える場所が限られているから	7 現在の決済方法で満足しているから
3 個人情報が漏れるのが怖いから	8 利用の仕方がわからなく、面倒だから
4 セキュリティに不安があるから	9 その他(具体的に)
5 スマホの紛失や故障時に心配だから	

㉓

【全員の方へ】

問28 キャッシュレス決済の普及等のため、労働者が同意した場合は、厚生労働大臣が指定した資金移動業者(●●Payなど)の口座へ賃金支払いが認められることになりました。あなたは、職場で「賃金のデジタル払い」が可能になれば利用しますか。(○は1つ)

1 既に利用している	2 利用したい	3 利用したくない	4 わからない
------------	---------	-----------	---------

→ 次ページ問29へお進みください

㉔

【問28で「1」または「2」と回答した方へ】

問28-1 「賃金のデジタル払い」では、賃金の全部または一部を資金移動業者の口座へ振り込むことが可能です。「賃金のデジタル払い」を利用して、毎月口座に振り込む金額(ひと月分)についてお答えください。まだ利用されていない方は、希望の金額をお答えください。(○は1つ)

1 ~20,000円	2 20,001~50,000円	3 50,001~100,000円	4 100,001~150,000円	5 150,001円以上
------------	------------------	-------------------	--------------------	--------------

㉕

問29へ

相続対策についてお伺いします。

【全員の方へ】

問29 相続について、あなたは、ご自身の財産の相続に対する準備をしていますか。(〇は1つ)

1 している	2 していない	3 相続する者がいない
↓	→ 問29-3へお進みください	→ 次ページ問30へお進みください

26

問29-1 具体的にはどのような対策に取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

- 1 遺言書を作成
- 2 生前贈与による相続財産の削減
- 3 相続時精算課税制度を活用
- 4 生命保険金の非課税制度を活用
- 5 金融機関の「遺言信託」を活用
- 6 不必要な不動産の処分
- 7 墓地や仏具などを生前購入
- 8 その他 (具体的に)

27

問29-2 相続対策を行うようになった主なきっかけについてお答えください。(〇は2つまで)

- 1 子どもや孫の誕生、その成長
- 2 自身もしくは親の高齢化 (健康状態を含む)
- 3 周囲での相続に関するトラブル
- 4 マスメディア等からの情報
- 5 周囲 (金融機関等も含む) からのアドバイス
- 6 節税対策
- 7 その他 (具体的に)

28



ここまで回答した方は、次ページ問30へお進みください。

【問29で「2」と回答した方へ】

問29-3 相続対策を行っていない理由についてお答えください。(〇は1つ)

- 1 必要だと思っているがやり方がわからない
- 2 将来的にはやりたいが今は早すぎる
- 3 検討はしたがそこまでは不要
- 4 その他 (具体的に)
- 5 特に理由はない

29

問29-4 金融機関で相続に関する次のような商品やサービスがあれば利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 生前にご家族 (子や孫) へ計画的に贈与できる商品やサービス
- 2 相続に関するアドバイスや事務を代行するサービス
- 3 相続の事前準備に関する相談会の実施
- 4 相続に関する専門家 (弁護士、司法書士、税理士、行政書士) の紹介
- 5 その他 (具体的に)
- 6 特にない

30

問30へ

【全員の方へ】

問30 相続について、あなたの親は、相続に対する準備をしていますか。(〇は1つ)

1 している	2 していない	3 両親ともいない	4 わからない
--------	---------	-----------	---------

→ 問31へお進みください

31

【問30で「1」と回答した方に】

問30-1 具体的にはどのような対策に取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

1	遺言書を作成
2	生前贈与による相続財産の削減
3	相続時精算課税制度を活用
4	生命保険金の非課税制度を活用
5	金融機関の「遺言信託」を活用
6	不必要な不動産の処分
7	墓地や仏具などを生前購入
8	その他 (具体的に)

32

リスク性金融商品についてお伺いします。

【全員の方へ】

問31 あなたは、リスク性金融商品を保有・運用されていますか。(〇は1つ)

※「リスク性金融商品」とは、価格・金利・為替相場の変動により利益率が変動するため、状況によっては元本割れとなる可能性のある金融商品。

1	現在、保有・運用している
2	過去に保有・運用したことがある
3	いままで保有・運用したことはない → 次ページ問31-3へお進みください
4	わからない → 次ページ問32へお進みください

33

→ 【問31で「1」または「2」と回答した方へ】

問31-1 あなたが、保有・運用されたことのあるリスク性金融商品は次のどれですか。(〇はいくつでも)

1 国内株式	6 外貨建ての債券	11 先物・オプション商品
2 外国株式	7 外貨預金	12 ラップ口座
3 投資信託	8 外国為替証拠金(FX)、差金決済(CFD)	13 仮想通貨(暗号資産)
4 REIT	9 外貨建てMMF	14 その他
5 国債以外の国内債券	10 外貨建て個人年金保険	(具体的に)

34 35

問31-2へ

【引き続き、問31で「1」または「2」と回答した方へ】

問31-2 (1) あなたが、リスク性金融商品を保有・運用された目的は次のどれですか。(〇はいくつでも)
 (2) (1) で選ばれた目的のうち、最も重要視されたのはどれですか。(〇は1つ)

	(1) 運用の目的 (いくつでも)	(2) 最も重視 (1つだけ)
	↓	↓
配当金・分配金・利子を得るため	1	1
長期の資産形成・資産運用のため	2	2
短期の運用益を得るため	3	3
株主優待を得るため	4	4
社会的に貢献度が高い活動をしている企業を応援するため	5	5
老後の生活資金のため	6	6
教育資金のため	7	7
住宅購入資金のため	8	8
レジャーや高額品の購入資金のため	9	9
信頼できる営業担当者に勧められたため	10	10
投資の勉強のため	11	11
時間の有効活用のため	12	12
その他(具体的に)	13	13

③⑥～③⑨



ここまで回答した方は、問32へお進みください。

【問31で「3」と回答した方へ】

問31-3 あなたが、リスク性金融商品を保有・運用されていない理由は次のどれですか。

(〇はいくつでも)

1 手元に資金がないから	7 取引の仕方がわからないから
2 損をしそうだから	8 面倒だから
3 元本割れリスクのある取引はしたくないから	9 手数料や信託報酬がかかるから
4 リスク性金融商品に関する知識がないから	10 税制がわからないから
5 近くに証券会社や銀行などの金融機関の店舗がないから	11 時間的余裕がないから
6 安心して相談できる専門家がないから	12 その他(具体的に)

④⑩⑪

【全員の方へ】

問32 投資信託などのリスク性金融商品を保有することによって長期の資産形成をすることが推進されていますが、あなたは必要性を感じますか。(〇は1つ)

1 非常に必要性を感じる	3 どちらともいえない	5 まったく必要性を感じない
2 やや必要性を感じる	4 あまり必要性を感じない	

④⑫

問33 リスク性金融商品の場合、どのような金融商品であれば魅力を感じますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 少額から始められる金融商品 | 5 手数料や信託報酬が低い金融商品 |
| 2 リスクの少ない金融商品 | 6 その他(具体的に) |
| 3 税金が優遇される金融商品 | 7 わからない |
| 4 仕組みが分かりやすい金融商品 | |

43

問34 税金が優遇される長期資産形成の制度として次のようなものがありますが、あなたは利用されていますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------------|------------|----------------------------|
| 1 一般NISA | 3 つみたてNISA | 5 どれも利用していない → 問35へお進みください |
| 2 ジュニアNISA | 4 iDeCo | |

44

→ 【問34で「1～4」のいずれかを回答した方へ】

問34-1 あなたが、NISAやiDeCoの運用商品を選ぶ際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1 多くの運用商品があり過ぎて仕組みがわからない | 5 信頼できる情報がない |
| 2 自分に適した運用商品がわからない | 6 安心して相談できる専門家がない |
| 3 資産の配分方法がわからない | 7 信頼できる金融機関がわからない |
| 4 分配金など損得の判断が難しい | 8 その他(具体的に) |
| | 9 困っていることはない |

45

【全員の方へ】

問35 2024年からNISAの抜本的拡充や恒久化(※)が図られ、新しいNISA制度が導入される予定です。新しいNISAを利用したいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 利用したい(継続利用を含む) | 3 専門家(金融機関等)に相談して検討したい |
| 2 利用するつもりはない | 4 これから自身で検討したい |

46

※非課税保有期間の無期限化、口座開設期間の恒久化、つみたて投資(つみたてNISA相当)枠と成長投資(従来の一般NISA相当)の併用可、年間投資枠の拡大(つみたて投資枠:年間120万円、成長投資枠:年間240万円、合計最大年間360万円まで)、非課税保有限度額は、全体で1,800万円(成長投資枠:1,200万円。枠の再利用が可能)。

→ 「2」を選ばなかった方は、次ページ問36へお進みください。

→ 【問35で「2」と回答した方に】

問35-1 新しいNISAを利用するつもりがないのは、どのような理由からですか。主な理由を2つまでお答えください。(〇は2つまで)

- | |
|--------------------------|
| 1 預金のように元本保証がないから |
| 2 投資に関する知識がないから |
| 3 余裕資金がないから |
| 4 コスト(販売手数料・信託報酬)が高そうだから |
| 5 忙しくて時間がないから |
| 6 損をしそうで怖いから |
| 7 制度がわかりにくいから |
| 8 その他(具体的に) |
| 9 特に理由はない |

47

問36へ

ご自身のお仕事についてお伺いします。

【全員の方へ】

問36 あなたは、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。(〇は1つ)

1 している	2 していない (求職中)	} → 次ページ問37へお進みください
	3 していない (求職活動もしていない)	

④8

【問36で「1」と回答した方へ】

問36-1 あなたの現在のお仕事についてお答えください。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。※②業種は28ページの「業種分類表」にしたがって回答してください。

①雇用形態 (〇は1つ)	1 正社員・正規職員	4 パート・アルバイト	7 自営業の手伝い
	2 嘱託・契約社員	5 自営業 (雇人あり)	8 内職
	3 派遣社員	6 自営業 (雇人なし)	9 その他 (具体的に)
②業種 (〇は1つ)	1 農林漁鉱業	4 運輸業、郵便業	7 医療、福祉
	2 建設業	5 卸売業、小売業	8 公務、教育、電気水道業
	3 製造業	6 宿泊業、飲食サービス業	9 その他サービス業
③職種 (〇は1つ)	1 専門・技術的職業 (医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど)		
	2 管理的な仕事 (企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など)		
	3 事務的な仕事 (企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など)		
	4 営業・販売の仕事 (小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど)		
	5 技能工・生産工程に関わる職業 (製品製造・組立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など)		
	6 運輸・通信の仕事 (トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など)		
	7 保安的職業 (警察官、消防士、自衛官、警備員など)		
	8 農林漁業に関わる職業		
	9 サービスの職業 (理・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど)		
	10 その他 (具体的に)		
④従業員数 (パート・アルバイトなどを含む) (〇は1つ)	1 5人未満	4 30人以上100人未満	7 500人以上1,000人未満
	2 5人以上10人未満	5 100人以上300人未満	8 1,000人以上
	3 10人以上30人未満	6 300人以上500人未満	9 官公庁
			10 わからない
	※派遣社員や業務委託社員の方は、実際に働いている会社の従業員数をお答えください。		
⑤就労時間 (実数記入)	週平均	時間	うち残業時間 時間
⑥就職時期 (現在の就業先について) (実数記入)	西暦 年 月		
	※27ページの「西暦・元号対比表」をご参照ください。 ※いったん退職した後に同じ会社で再就職した場合には、再就職した時点を記入してください。 ※自営業の場合には、事業を始められた時期を記入してください。		
⑦仕事に対する満足度 (〇は1つ)	1 満足	3 やや不満	5 どちらともいえない
	2 まあまあ満足	4 不満	

④9

⑤0

⑤1

⑤2

⑤3

⑤8

⑤9

⑥4

⑥5

問36-2へ

【引き続き、問36で「1」と回答した方へ】

問36-2 あなたの直近の1か月の就労収入（仕事からの税込収入）は、昨年と同じ月と比較して変化していますか。（○は1つ）

※昨年と同じ月に非就業の場合は、「4 昨年と同じ月は非就業」に○をおつけください。

1 変わらない	2 増えた	3 減った	4 昨年と同じ月は非就業
↳ 問37へお進みください		↳ 問37へお進みください	

66

【問36-2で「2」または「3」と回答した方へ】

問36-3 あなたの直近の1か月の就労収入は、昨年と同じ月と比較して何%に変化しましたか。

(実数記入)

昨年と同じ月を100%とすると、直近の1か月の月収は %程度

67~69

※例えば、昨年と同じ月の収入が税込20万円で、直近の月収が税込25万円に増えている場合は、 $25/20$ となるので、「125」%程度と記入してください。
 昨年と同じ月の収入が税込20万円で、直近の月収が税込15万円に減っている場合は、 $15/20$ となるので、「75」%程度と記入してください。

配偶者の方のお仕事についてお伺いします。

【全員の方へ】

問37 あなたの配偶者は、現在収入をとまなう仕事をしていますか。配偶者のいない方は「4 配偶者はいない」をお選びください。（○は1つ）

1 している	2 していない（求職中）	} → 17ページ問38へお進みください
3 していない（求職活動もしていない）	4 配偶者はいない	
↓		

70

問37-1、問37-2へ

【問37で「1」と回答した方へ】

問37-1 配偶者の方のお仕事についてお答えください。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。※②業種は28ページの「業種分類表」にしたがって回答してください。

①雇用形態 (○は1つ)	1 正社員・正規職員 2 嘱託・契約社員 3 派遣社員	4 パート・アルバイト 5 自営業(雇人あり) 6 自営業(雇人なし)	7 自営業の手伝い 8 内職 9 その他(具体的に)	⑦①
②業種 (○は1つ)	1 農林漁鉱業 2 建設業 3 製造業	4 運輸業、郵便業 5 卸売業、小売業 6 宿泊業、飲食サービス業	7 医療、福祉 8 公務、教育、電気水道業 9 その他サービス業	⑦②
③職種 (○は1つ)	1 専門・技術的職業(医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど) 2 管理的な仕事(企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など) 3 事務的な仕事(企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など) 4 営業・販売の仕事(小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど) 5 技能工・生産工程に関わる職業(製品製造・組立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など) 6 運輸・通信の仕事(トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など) 7 保安的職業(警察官、消防士、自衛官、警備員など) 8 農林漁業に関わる職業 9 サービスの職業(理・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど) 10 その他(具体的に)			⑦③
④従業員数 (パート・アルバイトなどを含む) (○は1つ)	1 5人未満 2 5人以上10人未満 3 10人以上30人未満	4 30人以上100人未満 5 100人以上300人未満 6 300人以上500人未満	7 500人以上1,000人未満 8 1,000人以上 9 官公庁 10 わからない	⑦④
※派遣社員や業務委託社員の方は、実際に働いている会社の従業員数をお答えください。				
⑤就労時間 (実数記入)	週平均	時間	うち残業時間	時間
⑥就職時期 (現在の就業先について) (実数記入)	西暦 年 月			⑦⑤ ⑧ ⑧① ⑧⑥
※27ページの「西暦・元号対比表」をご参照ください。 ※いったん退職した後に同じ会社で再就職した場合には、再就職した時点を記入してください。 ※自営業の場合には、事業を始められた時期を記入してください。				

【問37で「1」と回答した方へ】

問37-2 配偶者の方の直近の1か月の就労収入(仕事からの税込収入)は、昨年と同じ月と比較して変化していますか。(○は1つ)

※昨年と同じ月に非就業の場合は、「4 昨年と同じ月は非就業」に○をおつけください。

1 変わらない	2 増えた	3 減った	4 昨年と同じ月は非就業	⑧⑦
↳ 次ページ問38へお進みください		↳ 次ページ問38へお進みください		

【問37-2で「2」または「3」と回答した方へ】

問37-3 配偶者の方の直近の1か月の就労収入は、昨年と同じ月と比較して何%に変化しましたか。(実数記入)

昨年と同じ月を100%とすると、直近の1か月の月収は %程度 ⑧⑧~⑨①

※例えば、昨年と同じ月の収入が税込20万円で、直近の月収が税込25万円に増えている場合は、25/20となるので、「125」%程度と記入してください。昨年と同じ月の収入が税込20万円で、直近の月収が税込15万円に減っている場合は、15/20となるので、「75」%程度と記入してください。

問38へ

収入と支出、社会保険についてお伺いします。

【全員の方へ】

問38 (1) あなたご自身の昨年1年間の就労収入は、およそいくらですか。税金・社会保険料などを差し引かれる前の残業手当、ボーナス、臨時収入、副業収入を含む総収入でお答えください。自営の場合は、売上高などから必要経費を除いた金額を記入してください。収入なしの場合には「0」を記入してください。また、昨年1年間、就労していなかった場合は、「X 昨年1年間は、就労していなかった」に○をおつけください。(実数記入、または○を1つ)

(2) 配偶者の方の就労収入も、ご記入ください。配偶者のいない方は「Y 配偶者はいない」に○をおつけください。(実数記入、または○を1つ)

(1) あなた 税込 万円程度 (2) 配偶者 税込 万円程度 ⑪~⑳

X 昨年1年間は、就労していなかった Y 配偶者はいない

問39 あなたの世帯(あなた自身および生計をともにしているご家族)の昨年1年間の総収入は、どこから得たものですか。次のうちあてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも)

1 あなたの就業収入	6 失業給付	11 特別児童扶養手当
2 配偶者の就業収入	7 元夫(妻)からの養育費	12 生活保護
3 その他の世帯員の就業収入	8 親族からの援助	13 財産収入(利子・配当・家賃など)
4 公的年金・恩給	9 児童手当	14 その他(具体的に)
5 個人年金・企業年金	10 児童扶養手当	15 収入はなかった

⑳㉑

問39-1 あなたの世帯(あなた自身および生計をともにしているご家族)の昨年1年間の収入の総額は、およそいくらですか。税金・社会保険料などを差し引かれる前の社会保障給付、贈与、財産収入等を含む総収入(遺産を除く)と、税金・社会保険料などを差し引かれた手取り額でお答えください。(実数記入)

総収入: 税込 万円程度 ㉓~㉗

手取り: 万円程度 ㉘~㉛

問40 あなたの世帯(あなた自身および生計をともにしている家族)の、昨年のひと月あたりの支出はどのくらいですか。最も平均的な月についてお答えください。(実数記入)

ひと月あたり約 万円くらい ㉜~㉞

※支出には次のものを含みます。
食費、光熱費、住宅ローンの返済・住宅費(住宅購入費や住宅改修費を除く)、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、教養娯楽・交際費、医療費

問41 お宅の家計の収支状況は次のうちどれが最も近いですか。(○は1つ)

1 黒字 2 赤字 3 収支ほぼ拮抗 ㉟

問4 1-1 消費者物価が、資源高や穀物価格の上昇、円安による値上げなどの影響を受けて上昇しています。
この1年間で、お宅の家計では次のようなことがありましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1 家での食費を切り詰めた | 6 生活費のために消費者金融やカードローンでお金を借りた |
| 2 子どもの習い事や塾をやめた・あきらめた | 7 その他(具体的に) |
| 3 貯蓄を取り崩す・貯蓄を生活費にあてた | 8 どれもなかった |
| 4 家賃や住宅ローンの未払い・滞納があった | |
| 5 電気・ガス・水道等の公共料金の未払い・滞納があった | |

38

問4 2 お宅の家計では金融資産を保有されていますか。保有されている場合の残高はいくらくらいですか。保有されていない場合は「0」とご記入ください。(実数記入)

万円くらい

39~43

住居についてお伺いします。

【全員の方へ】

10=4

問4 3 現在のお宅はどのような住居ですか。親族の住居に同居しており、生計をともにしている場合はその住居についてお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------------------|---------------------------|---------------------|
| 1 持ち家(一戸建て) | 4 民間の借家(一戸建て) | } 21ページ問4 6へお進みください |
| 2 持ち家
(定期借地権付き一戸建て住宅) | 5 民間の借家(マンション、アパート等の集合住宅) | |
| 3 持ち家(マンション) | 6 住宅供給公社・UR都市機構・公営の賃貸住宅 | |
| | 7 社宅・官舎 | |
| | 8 その他(具体的に) | |

11

【問4 3で「1~3」と回答した方へ】

→ 20ページ問4 4へお進みください

問4 3-1 それはどなたの所有ですか。ご自分からみた続柄でお答えください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|----------|----------|---------------|---------|
| 1 本人(自分) | 3 子供 | 6 兄弟姉妹 | 9 その他 |
| 2 配偶者 | 4 子供の配偶者 | 7 親、配偶者の親 | (具体的に) |
| | 5 孫 | 8 祖父母、配偶者の祖父母 | |

12

⇒ 「1」と「2」をどちらも選ばなかった方は、20ページ問4 4へお進みください。

【問4 3-1で「1」または「2」と回答した方へ】

問4 3-2 それはどのようにして取得されましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 自分または配偶者が購入した | 3 その他(具体的に) |
| 2 相続または譲渡を受けた | |

13

→ 20ページ問4 4へお進みください

【問4 3-2で「1」または「2」と回答した方へ】

問4 3-3 それを購入・相続・譲渡された時期はいつでしたか。(実数記入)

西暦 年 月

14~19

※27ページの「西暦・元号対比表」をご参照ください。

問4 3-2で「1」と回答した方は、次ページ問4 3-4へ

問4 3-2で「2」と回答した方は、20ページ問4 4へ

【問43-2で「1」と回答した方へ】 ※問43-2で「2」と回答した方は、次ページ問44へお進みください。

問43-4 それを購入した際の購入価格と資金の内訳について、それぞれの金額をご記入ください。(実数記入)

	億	千	百	十	一	
購入価格(総額)						万円

【内訳】

うち 自己資金

	億	千	百	十	一	
						万円

借入金(親族からの援助を含む)

	億	千	百	十	一	
						万円

⑳～㉔



「借入金」のない方は、次ページ問44へお進みください。

【問43-4で「借入金」のある方へ】

問43-5 借入金(親族からの援助を含む)の利用状況について、それぞれの金額をお答えください。

※利用されていない場合は、「× 利用していない」に○をおつけください。(実数記入、または○を1つ)

①金融機関からの借入金	億	千	百	十	一	万円	× 利用していない
②それ以外の借入金	億	千	百	十	一	万円	× 利用していない
③親族からの援助	億	千	百	十	一	万円	× 利用していない

㉕～㉙



「①金融機関からの借入金」を利用していない方は、次ページ問44へお進みください。

➤ 【問43-5で「①金融機関からの借入金」のある方へ】

問43-6 次のうちの主にどの金融機関から調達されましたか。(○は1つ)

1 民間金融機関	2 住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫)	} 次ページ問44へお進みください
3 その他(具体的に)	

㉚

【問43-6で「1」と回答した方へ】

問43-6-1 民間金融機関はどちらでしたか。複数ある場合は、主な金融機関1つだけをお答えください。

(○は1つ)

※銀行の種別は、29ページの「銀行一覧」をご参照ください。

1 都市銀行	6 信用金庫
2 地方銀行	7 信用組合
3 第二地方銀行	8 労働金庫
4 信託銀行	9 JAバンク(農協・漁協)
5 ネット銀行	10 その他(具体的に

㉛

問43-6-2へ

【引き続き、問43-6で「1」と回答した方へ】

問43-6-2 その金融機関からの借入金について金利のタイプは次のどれにあてはまりますか。

(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 変動金利型 | 4 全期間固定金利型 (10年以下) |
| 2 固定金利期間選択型 (10年以下) | 5 全期間固定金利型 (10年超) |
| 3 固定金利期間選択型 (10年超) | 6 その他 (具体的に) |

52

問43-6-3 その金融機関から借入れたときの金利はおおよそどのくらいでしたか。小数第1位までご記入ください。(実数記入)

 . %

53~55

【問43で「1~3」または「8」と回答した(持ち家・その他の住居にお住まいの方)へ】

問44 お住まいの住居はどのような構造ですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|------------|---------|
| 1 木造 | 3 ブロック造 | 5 その他 |
| 2 防火木造 | 4 鉄筋コンクリート | (具体的に) |

56

問44-1 お住まいの住居は築後何年になりますか。(実数記入)

築後 年

57~59

問44-2 敷地面積、床面積はそれぞれいくらですか。(マンションは床面積のみ)(実数記入)

※1坪=3.3㎡として算出してください。

敷地面積 ㎡ 床面積 ㎡

60~68

問45 現在のお住まいについて、3年後のその資産価値はどうなると思いますか。マンションにお住まいの方は専有部分についてのみお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------|-------------------|
| 1 下がる | 3 変わらない | } 次ページ問47へお進みください |
| 2 上がる | 4 わからない | |

69

【問45で「1」と回答した方へ】

問45-1 下がる幅はおよそどの程度とお考えですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1 5%未満 | 3 10%以上~20%未満 | 5 30%以上~50%未満 |
| 2 5%以上~10%未満 | 4 20%以上~30%未満 | 6 50%以上 |

70



ここまで回答した方は、次ページ問47へお進みください。

【問45で「2」と回答した方へ】

→問45-2 上がる幅はおよそどの程度とお考えですか。(○は1つ)

- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|----------|
| 1 5%未満 | 3 10%以上~20%未満 | 5 30%以上~50%未満 | 7 100%以上 |
| 2 5%以上~10%未満 | 4 20%以上~30%未満 | 6 50%以上~100%未満 | |

71



ここまで回答した方は、次ページ問47へお進みください。

【問43で「4～7」と回答した（「持ち家」以外にお住まいの方へ）

問46 ひと月の家賃はどれくらいですか。（千円未満は四捨五入してお答えください。）支払っていない場合は、「0」とご記入ください。（実数記入）

			万		千円
--	--	--	---	--	----

⑦②～⑦⑤

金融機関の利用についてお伺いします。

【全員の方へ】

⑩=5

問47 (1) 現在、あなたが預金等をされている銀行等の金融機関は、次のどこですか。（〇はいくつでも）
 (2) 預金等をされている金融機関のうち、最も預金残高が多い金融機関はどこですか。（〇は1つ）
 ※銀行の種別は、29ページの「銀行一覧」をご参照ください。

	(1) 預金等のある金融機関 (いくつでも) ↓	(2) 預金残高が最も多い金融 機関(1つだけ) ↓
都市銀行	1	1
地方銀行	2	2
第二地方銀行	3	3
信託銀行	4	4
ゆうちょ銀行（郵便局）	5	5
ネット銀行	6	6
信用金庫	7	7
信用組合	8	8
労働金庫	9	9
JAバンク（農協・漁協）	10	10
外国銀行	11	11
その他（具体的に)	12	12
預金等をされている金融機関はない	13	

⑪～⑭

→ 次ページ問50へお進みください

【問47(1)で「1～12」のいずれかを回答した（預金等をされている金融機関がある）方へ】

問48 最近1か月で入出金のあった金融機関は、次のどこですか。（〇はいくつでも）
 ※銀行の種別は、29ページの「銀行一覧」をご参照ください。

1 都市銀行	8 信用組合
2 地方銀行	9 労働金庫
3 第二地方銀行	10 JAバンク（農協・漁協）
4 信託銀行	11 外国銀行
5 ゆうちょ銀行（郵便局）	12 その他（具体的に)
6 ネット銀行	13 この1ヶ月で入出金はない
7 信用金庫	

⑮⑯

問49へ

【引き続き、問47(1)で「1~12」のいずれかを回答した方へ】

問49 問47(2)で回答した、最も預金残高が多い金融機関で利用されているサービスは次のどれですか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 クレジットカードの引き落とし | 9 国債・地方債 |
| 2 ATMの利用 | 10 投資信託 |
| 3 スマホ決済 | 11 NISA・iDeCo |
| 4 給与受取 | 12 住宅ローン |
| 5 年金受取 | 13 カードローン |
| 6 口座振替・自動支払 | 14 資産運用や相続などに関する相談 |
| 7 各種の支払い・振込み | 15 その他(具体的に) |
| 8 生命保険・損害保険 | |

⑰⑱

【全員の方へ】

問50 あなたが利用されている金融機関のうち、この1年間で行員等がいる窓口(銀行等の窓口)を利用されているのは次のどこですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1 都市銀行 | 7 信用組合 |
| 2 地方銀行 | 8 労働金庫 |
| 3 第二地方銀行 | 9 JAバンク(農協・漁協) |
| 4 信託銀行 | 10 外国銀行 |
| 5 ゆうちょ銀行(郵便局) | 11 その他(具体的に) |
| 6 信用金庫 | 12 <u>銀行等の窓口の利用はしていない</u> |
- 次ページ問57へお進みください

⑲⑳

【問50で「1~11」のいずれかにご回答の(銀行等の窓口を利用する)方へ】

問51 あなたが銀行等の窓口を利用される目的は次のどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 普通預金・通常貯金 | 10 現金での振込み・払込み |
| 2 定期預金・定額貯金 | 11 口座振替・自動引落などの決済手続き |
| 3 外貨預金 | 12 両替 |
| 4 国債や投資信託の購入 | 13 金融商品やサービスに関する情報の入手 |
| 5 NISAやiDeCoの利用 | 14 資産運用や借入れに関する相談 |
| 6 保険商品の購入 | 15 相続・贈与などに関する相談 |
| 7 住宅ローンの借入れ | 16 住所変更などの諸手続き |
| 8 教育ローンやマイカーローンの借入れ | 17 その他(具体的に) |
| 9 カードローンの借入れ | |

㉑㉒

問52 あなたが、銀行等の窓口を利用される理由は次のどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1 銀行等の窓口でしか取引できない用事だから | 5 他の用事のついでだから |
| 2 行員や職員のサポートがあり手続きが楽だから | 6 ATMやネットバンキングなどでの取引方法がわからないから |
| 3 行員や職員に相談できるから | 7 ネットバンキングのセキュリティが不安だから |
| 4 行員や職員と顔なじみだから | 8 その他(具体的に) |

㉓

問53へ

【引き続き、問50で「1～11」のいずれかにご回答の（銀行等の窓口を利用する）方へ】

問53 あなたが、銀行等の窓口を利用される頻度はどの程度ですか。（〇は1つ）

- | | | |
|----------|--------------|------------------|
| 1 週に1回以上 | 3 2～3か月に1回以上 | 5 年に1回以上 |
| 2 月に1回以上 | 4 半年に1回以上 | 6 過去1年間には利用していない |

24

問54 あなたが最もよく窓口を利用する金融機関はどれですか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 都市銀行 | 7 信用組合 |
| 2 地方銀行 | 8 労働金庫 |
| 3 第二地方銀行 | 9 JAバンク（農協・漁協） |
| 4 信託銀行 | 10 外国銀行 |
| 5 ゆうちょ銀行（郵便局） | 11 その他（具体的に） |
| 6 信用金庫 | |

25 26

問55 問54でご回答の、あなたが最もよく窓口を利用する金融機関は、「どこ」の近くにありますか。複数当てはまる場合は、最も当てはまるものを1つお選びください。（〇は1つ）

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 自宅 | 4 役所・役場など公的な用事でよく行く場所 |
| 2 勤務先・学校 | 5 買い物や食事で利用する繁華街やお店 |
| 3 ふだん利用する駅やバス停 | 6 その他（具体的に） |

27

問56 あなたが最もよく窓口を利用する金融機関の店舗は、2年前と同じですか。（〇は1つ）

- | |
|--------------------------|
| 1 同じである → 次ページF1へお進みください |
| 2 変えた |

28

【問56で「2」と回答した方へ】

問56-1 最もよく窓口を利用する金融機関の店舗を変えた最も大きな理由は次のどれですか。（〇は1つ）

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 利用していた店舗がなくなったから | 5 サービスが悪いから |
| 2 鉄道やバスなどの公共交通の廃止で利用していた店舗へ行くのが不便になったから | 6 近くに新しい金融機関の店舗ができたから |
| 3 転居したから | 7 夕方・夜間・休日にも窓口が開いている店舗を利用するようになったから |
| 4 顔なじみの行員や職員がいなくなったから | 8 その他（具体的に） |

29



ここまで回答した方は、次ページF1へお進みください。

【問50で「12」と回答した方へ】

問57 銀行等の窓口の利用をしていない理由は次のどれですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 1 銀行内のATMを利用しているから | 7 営業時間が限られているから |
| 2 コンビニエンスストア、スーパーや駅ビルなどのATMを利用しているから | 8 最寄りの銀行等まで遠いから |
| 3 パソコンなどのインターネットバンキングを利用しているから | 9 手数料が高いから |
| 4 スマホなどの銀行アプリを利用しているから | 10 待ち時間が長いから |
| 5 コンビニエンスストアの窓口を利用しているから | 11 対面がわずらわしいから |
| 6 外交員や渉外担当者を利用しているから | 12 その他（具体的に） |

30 31

F1へ

最後に、あなたとご家族についてお伺いします。

【全員の方へ】

F 1 あなたの性別（出生時の戸籍・出生届の性別）をお知らせください。（○は1つ）

※「出生時」とは、生まれたときに最も近い時点のことを指します。

1 男性	2 女性
------	------

⑪

F 2 あなたは現在、ご結婚されていますか。（○は1つ）

1 既婚	2 未婚	3 離別・死別
------	------	---------

⑫

F 3 現在、あなたの健康状態は良好ですか。既婚の方は配偶者についてもお答えください。配偶者のいない方は「5 配偶者はいない」をお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

		健康である	まあ健康である	あまり健康でない	健康でない	配偶者はいない
あなた	⇒	1	2	3	4	/
配偶者	⇒	1	2	3	4	5

⑬

⑭

F 4 あなたとあなたの配偶者（離別・死別の場合は元配偶者を含む）、それぞれのご両親の生年月（西暦）を教えてください。（実数記入）

		ご本人・配偶者		父親		母親			
		↓		↓		↓			
あなた	西暦	年	月	西暦	年	月	西暦	年	月
配偶者	西暦	年	月	西暦	年	月	西暦	年	月

⑮

⑳

㉓

㉔

F 5 あなたとあなたの配偶者（離別・死別の場合は元配偶者を含む）、それぞれのご両親が最後に卒業された学校はどちらですか。下の枠組みの中からあてはまるものを1つ選び、番号をご記入ください。

	ご本人・配偶者	父親	母親	
	↓	↓	↓	
あなた (右の□内に数字をご記入ください)	□ ()	□ ()	□ ()	⑤①～⑤③
配偶者 (右の□内に数字をご記入ください)	□ ()	□ ()	□ ()	⑤④～⑤⑥

※()には、7 その他 の場合に限り、具体的な学校の種別等をご記入ください。←

1 中学校（旧制小・高等小）	5 大学・大学院（文系）
2 高等学校（旧制中・旧制高女）	6 大学・大学院（理系）
3 専修学校・各種学校	7 その他（具体的に）
4 短大・高等専門学校	8 わからない

F 6 ご家族の生計を主として維持している方からみて、あなたは次のどの立場にあたりますか。（○は1つ）

1 本人	4 兄弟・姉妹	7 子	
2 配偶者	5 親	8 子の配偶者	⑤⑦
3 内縁の妻（夫）	6 配偶者の親	9 その他（具体的に）)

F 7 あなたのご家庭（住居と生計をともにしている人々）は、あなたも含めて何人ですか。別居している方は除いてお答えください。（実数記入）

□ 人

⑤⑧⑨

F 8 ご自身のお子さん（養子や継子を含む）は全部で何人いらっしゃいますか。生計をともにしていないにかかわらず、また、同居・別居に関係なくお答えください。（実数記入）
（お子さんがいらっしゃらない場合は「0」とご記入ください。）

□ 人

⑥⑩⑪

ご自身のお子さんがいらっしゃる方は、次ページF 9へお進みください。

ご自身のお子さんがいらっしゃらない方は、次ページF 10へお進みください。

【ご自身のお子さん（養子や継子を含む）がいらっしゃる方へ】

F 9 それぞれのお子さんの状況について、①～⑤の項目にお答えください。

	1人目	2人目	3人目 ※4人以上の場合は 末子について
①性別(○は1つ)	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女
②生年月(西暦) (実数記入)	西暦 年 月	西暦 年 月	西暦 年 月
③同別居状況 (○は1つ)	1 同居 2 別居	1 同居 2 別居	1 同居 2 別居
④健康状態 (○は1つ)	1 おおむね良好 2 軽い持病あり 3 重病・難病あり 4 障害あり	1 おおむね良好 2 軽い持病あり 3 重病・難病あり 4 障害あり	1 おおむね良好 2 軽い持病あり 3 重病・難病あり 4 障害あり
⑤学校等教育機関 での在籍状況 (○は1つ)	1 認可保育園 2 認可外保育施設 (認証保育園、 ベビーホテル等) 3 幼稚園 4 小中高校(国公立) 5 小中高校(私立) 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 その他教育機関 9 該当なし	1 認可保育園 2 認可外保育施設 (認証保育園、 ベビーホテル等) 3 幼稚園 4 小中高校(国公立) 5 小中高校(私立) 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 その他教育機関 9 該当なし	1 認可保育園 2 認可外保育施設 (認証保育園、 ベビーホテル等) 3 幼稚園 4 小中高校(国公立) 5 小中高校(私立) 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 その他教育機関 9 該当なし

⑥～⑦

⑦～⑧

⑧～⑨

【全員の方へ】

F 10 あなたは現在、どなたと一緒に住まいですか。(○はいくつでも)

1 配偶者	5 孫	9 友人・知人
2 内縁の夫(妻)	6 あなたの親	10 その他
3 未婚の子ども	7 配偶者の親	(具体的に)
4 既婚の子ども	8 その他の親族	11 いない(自分1人だけ)

⑩⑪

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

西曆・元号对比表

西曆	元号
1920年	大正 9年
1921年	大正 10年
1922年	大正 11年
1923年	大正 12年
1924年	大正 13年
1925年	大正 14年
1926年	大正 15年 昭和 元年
1927年	昭和 2年
1928年	昭和 3年
1929年	昭和 4年
1930年	昭和 5年
1931年	昭和 6年
1932年	昭和 7年
1933年	昭和 8年
1934年	昭和 9年
1935年	昭和 10年
1936年	昭和 11年
1937年	昭和 12年
1938年	昭和 13年
1939年	昭和 14年
1940年	昭和 15年
1941年	昭和 16年
1942年	昭和 17年
1943年	昭和 18年
1944年	昭和 19年
1945年	昭和 20年

西曆	元号
1946年	昭和 21年
1947年	昭和 22年
1948年	昭和 23年
1949年	昭和 24年
1950年	昭和 25年
1951年	昭和 26年
1952年	昭和 27年
1953年	昭和 28年
1954年	昭和 29年
1955年	昭和 30年
1956年	昭和 31年
1957年	昭和 32年
1958年	昭和 33年
1959年	昭和 34年
1960年	昭和 35年
1961年	昭和 36年
1962年	昭和 37年
1963年	昭和 38年
1964年	昭和 39年
1965年	昭和 40年
1966年	昭和 41年
1967年	昭和 42年
1968年	昭和 43年
1969年	昭和 44年
1970年	昭和 45年
1971年	昭和 46年

西曆	元号
1972年	昭和 47年
1973年	昭和 48年
1974年	昭和 49年
1975年	昭和 50年
1976年	昭和 51年
1977年	昭和 52年
1978年	昭和 53年
1979年	昭和 54年
1980年	昭和 55年
1981年	昭和 56年
1982年	昭和 57年
1983年	昭和 58年
1984年	昭和 59年
1985年	昭和 60年
1986年	昭和 61年
1987年	昭和 62年
1988年	昭和 63年
1989年	昭和 64年 平成 元年
1990年	平成 2年
1991年	平成 3年
1992年	平成 4年
1993年	平成 5年
1994年	平成 6年
1995年	平成 7年
1996年	平成 8年
1997年	平成 9年

西曆	元号
1998年	平成 10年
1999年	平成 11年
2000年	平成 12年
2001年	平成 13年
2002年	平成 14年
2003年	平成 15年
2004年	平成 16年
2005年	平成 17年
2006年	平成 18年
2007年	平成 19年
2008年	平成 20年
2009年	平成 21年
2010年	平成 22年
2011年	平成 23年
2012年	平成 24年
2013年	平成 25年
2014年	平成 26年
2015年	平成 27年
2016年	平成 28年
2017年	平成 29年
2018年	平成 30年
2019年	平成 31年 令和 元年
2020年	令和 2年
2021年	令和 3年
2022年	令和 4年
2023年	令和 5年

業種分類表

1 農林漁鉱業	農業、林業、漁業、水産養殖業、鉱業、採石業、砂利採取業
2 建設業	総合工事業、一般土木建築工事業、土木工事業、舗装工事業、建築工事業、木造建築工事業、建築リフォーム工事業、大工工事業、とび・土木・コンクリート工事業、鉄骨・鉄筋工事業、石工・れんが・タイル・ブロック工事業、左官工事業、板金・金物工事業、塗装工事業、床・内装工事業、その他の職別工事業、電気工事業、電気通信・信号装置工事業、管工事業、機械器具設置工事業、その他の設備工事業
3 製造業	食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、木材・木製品製造業、家具・装備品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、印刷・同関連業、化学工業、石油製品・石炭製品製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、なめし革・同製品・毛皮製造業、窯業・土石製品製造業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業、はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械器具製造業、その他の製造業
4 運輸業、郵便業	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、郵便業
5 卸売業、小売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料・鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業、各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業
6 宿泊業、飲食サービス業	宿泊業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業
7 医療、福祉	医療業、保険衛生、社会保険・社会福祉・介護事業
8 公務、教育、電気水道業	国家公務（他に分類されないもの）、地方公務（他に分類されないもの）、学校教育、その他の教育、学習支援業、電気業、ガス業、熱供給業、水道業
9 その他サービス業	情報通信業（通信業、放送業、情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業）、金融・保険業（銀行業、協同組織金融業、貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等、保険業＜保険媒介代理業、保険サービス業を含む＞）、不動産業、物品賃貸業（不動産取引業、不動産賃貸業・管理業、物品賃貸業）、複合サービス事業（郵便局、協同組合＜他に分類されないもの＞）、学術研究、専門・技術サービス業（学術・開発研究機関、専門サービス業＜他に分類されないもの＞）、広告業、技術サービス業＜他に分類されないもの＞）、生活関連サービス業、娯楽業（洗濯・理容・美容・浴場業、その他の生活関連サービス業、娯楽業）、サービス業（他に分類されないもの＜廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣業、その他の事業サービス業、政治・経済・文化団体、宗教、その他のサービス業、外国公務＞）、分類不能の産業

銀行一覧

都市銀行	みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行
地方銀行 (北から南の順)	北海道銀行、青森銀行、みちのく銀行、秋田銀行、北都銀行、荘内銀行、山形銀行、岩手銀行、東北銀行、七十七銀行、東邦銀行、群馬銀行、足利銀行、常陽銀行、筑波銀行、武蔵野銀行、千葉銀行、千葉興業銀行、きらぼし銀行、横浜銀行、第四北越銀行、山梨中央銀行、八十二銀行、北陸銀行、富山銀行、北國銀行、福井銀行、静岡銀行、スルガ銀行、清水銀行、大垣共立銀行、十六銀行、三十三銀行、百五銀行、滋賀銀行、京都銀行、関西みらい銀行、池田泉州銀行、南都銀行、紀陽銀行、但馬銀行、鳥取銀行、山陰合同銀行、中国銀行、広島銀行、山口銀行、阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、北九州銀行、筑邦銀行、佐賀銀行、十八親和銀行、肥後銀行、大分銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行、琉球銀行、沖縄銀行
第二地方銀行 (北から南の順)	北洋銀行、きらやか銀行、北日本銀行、仙台銀行、福島銀行、大東銀行、東和銀行、栃木銀行、京葉銀行、東日本銀行、東京スター銀行、神奈川銀行、大光銀行、長野銀行、富山第一銀行、福邦銀行、静岡中央銀行、愛知銀行、名古屋銀行、中京銀行、みなと銀行、島根銀行、トマト銀行、もみじ銀行、西京銀行、徳島大正銀行、香川銀行、愛媛銀行、高知銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、豊和銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行
信託銀行	三菱UFJ信託銀行、みずほ信託銀行、三井住友信託銀行、野村信託銀行、ニューヨークメロン信託銀行、日本マスタートラスト信託銀行、オリックス銀行、ステート・ストリート信託銀行、SMBC信託銀行、農中信託銀行、新生信託銀行、日証金信託銀行、日本カストディ銀行
ネット銀行	PayPay銀行、ソニー銀行、楽天銀行、住信SBIネット銀行、GMO あおぞらネット銀行 auじぶん銀行、大和ネクスト銀行、イオン銀行、ローソン銀行、セブン銀行、みんなの銀行、UI銀行、SBJ銀行
その他	あおぞら銀行、SBI新生銀行、埼玉りそな銀行、ゆうちょ銀行